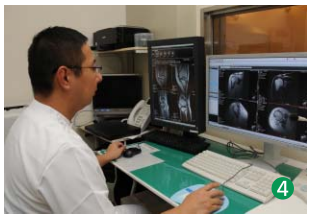

①みどりの風 クリニック、みどりの風 鍼灸院の外観：白と緑の森ノ宮カラーに統一。
1階は受付と検査室、診察室、2階がリハビリテーション室。3階が鍼灸院。

②整形外科の宮崎義雄先生。③1階受付と漢方をメインにした調剤薬局。④レントゲンはもとよりMRIも導入。放射線技師の坂口和也先生。⑤リハビリテーション室：理学療法士の池上誠一、川口善教先生と柔道整復師の大森淳次先生が担当。

森ノ宮医療学園附属 みどりの風 クリニック みどりの風 鍼灸院 オープン！

森ノ宮医療学園附属診療所・附属鍼灸室は、1982年に開設以来、長年、地域の方々の病気治療や健康維持に活用されるともに、専門学校在校生および卒業生の臨床実習施設として活躍してきました。

その附属診療所が、本校舎1階から旧緑橋校舎に移転、今春1月、『みどりの風　クリニック・みどりの風　鍼灸室』と名称を新たにスタートしました。地下鉄緑橋駅から徒歩すぐ、バス通りに面し、患者さんが通院しやすくなるなど利便性が増しました。

クリニックには、従来の内科・漢方内科、心療内科に、整形外科とリハビリテーション科が加わり、さらにX線撮影だけでなく、最新のMRIも導入され、地域の方々の要望により一層応えられるようになりました。

3階に設けられた鍼灸院は、患者さんの治療だけでなく、臨床実習施設として重要な役割を担ってきましたが、新しくミーティングや実習も可能なスペースが治療スペースと並行して設けられ、より有効な臨床実習施設となっています。

みどりの風 クリニック 院長　田中 邦雄

平成22年1月6日より、森ノ宮医療学園附属診療所は、名称も「森ノ宮医療学園附属みどりの風クリニック」と改め、新たにスタートしました。特に整形外科・リハビリ科が新たに誕生し、MRIが導入されたことで神経内科・精神科の疾患にも対応できるようになりました。またレントゲンをデジタル化したことで、鍼灸・柔整両学科の先生方も希望に応じて撮影した画像をCD-ROMに焼いてお渡しできます。

今後も内科はもとより東洋医学の新たな得意分野として注目されている心療内科の疾患もよりいっそう診ていく体制で診療を続けていきたいと考えています。今まで同様、今後ともよろしくお願い申し上げます。